香川大学
KAGAWA UNIVERSITY

Press Release

令和８年１１月１２日

２０２６年度　香川大学危機管理シンポジウム
昭和南海地震８０年　未来へつなぐ防災・減災・縮災
～南海トラフ地震・複合災害への備えとレジリエントな地域づくり～

香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構では、令和 8 年 12 月 4 日（金）、サンポートホール高松において、「昭和南海地震 80 年」をテーマとする危機管理シンポジウムを開催します。

当日は、金田義行特任教授による「南海トラフ巨大地震研究の課題と展望」の基調講演に加え、行政、研究、産業の専門家と、香川子どもレジリエンスサミットに参加した地元中学生 2 名が登壇します。世代や立場を超えて、南海トラフ巨大地震や複合災害への備え、災害に強い地域づくりについて議論します。

本年は、昭和南海地震が発生した１９４６年１２月２１日から８０年の節目であり、また、今後３０年以内の発生確率が６０～９０%程度以上と、南海トラフ巨大地震の切迫性が日々増しています。この節目にあたり、今一度、全ての人々が地震災害への備えを行うことは、早期の復旧・復興の観点から極めて重要です。

なお、オンラインでの同時配信も行います。

つきましては、是非取材くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

１．日　　時　　令和８年１２月４日（金）１３：００～１６:４５（開場　１２：３０）
２．会　　場　　サンポートホール高松　第１小ホール（ホール棟４・５階）（オンライン同時配信）
３．入 場 料　　無 料
４．主　　催　　香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構
５．共　　催　　(公社)土木学会四国支部香川地区、(公社)土木学会安全問題研究委員会、
　　大学・地域共創プラットフォーム香川
６．出 演 者　　＜基調講演＞（演題：南海トラフ巨大地震研究の課題と展望）
　　金田 義行（かねだ よしゆき）　　香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構　特任教授
　　＜パネルディスカッション＞
　　（テーマ：南海トラフ巨大地震への備え～行政、研究、産業、若い世代からの視点で～）
〈コーディネーター〉金田 義行（かねだ よしゆき）　　香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 特任教授
〈パネリスト〉　木村 麻子（きむら あさこ） 氏　　元 日本商工会議所青年部 会長
　　岡安 章夫（おかやす あきお） 氏　　東京海洋大学教授（海岸防災）
　　藤原 広行（ふじわら ひろゆき） 氏　　国立研究開発法人防災科学技術研究所 研究主監
　　稲田 健治（いなだ けんじ） 氏　　香川県 危機管理総局長
　　【香川子どもレジリエンスサミット参加中学生（２名）】
　　池本 瑚菜（いけもと こな） さん　香川県高松市立 龍雲中学校１年
　　西尾 凛子（にしお りんこ） さん　香川大学教育学部附属高松中学校１年
７．申込方法等　　別紙のとおり



取材申込はこちらから↓

➢ お問い合わせ先
香川大学 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構
地域強靭化研究センター　三好
TEL　087-832-1651
E-mail　masaaki.miyoshi@kagawa-u.ac.jp
HP：http://www.kagawa-u.ac.jp/iecms/

香川大学
KAGAWA UNIVERSITY

２０２６年度 香川大学危機管理シンポジウム

昭和南海地震８０年
未来へつなぐ防災・減災・縮災

～南海トラフ地震・複合災害への備えとレジリエントな地域づくり～

【日時】
令和８年１２月４日（金）
13:00～16:45（１２：３０開場）

【開催場所】 オンライン同時配信
サンポートホール高松
第１小ホール（ホール棟４・５階）

入場無料

※気象状況や災害等により、やむを得ず中止または内容を変更する場合があります。中止する場合は当機構のホームページでお知らせします。

プログラム（13:00～14:00）

■ **主催者挨拶**（13:00～13:07）
上田 夏生　香川大学長

■ **来賓挨拶**（13:07～13:45）

水鳥 真美氏（ﾋﾞﾃﾞｵﾒｯｾｰｼﾞ）	東北大学特任教授（客員）兼経営戦略本部アドバイザー、前国連事務総長特別代表（防災担当）
瀬戸 隆一氏	衆議院厚生労働委員会委員長 前復興副大臣兼内閣府副大臣
池田 豊人氏	香川県知事
氏家 孝志氏	香川県議会議長
田中 元幸氏	国土交通省 四国地方整備局 統括防災官
蓮井 博美氏	高松市副市長（危機管理監）

■ **機構の活動状況報告**（13:45～14:00）
三好 正明　香川大学 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 特命教授

基調講演（14:05～15:00）

演 題：南海トラフ巨大地震研究の課題と展望

講師 金田 義行　香川大学 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 地域強靭化研究センター長 特任教授 学長特別補佐

プロフィール



昭和 54 年(1979 年) 東京大学理学系研究科大学院 地球物理学専攻 修士課程修了
平成 6年(1994 年) 東京大学 理学博士 取得
平成 9年(1997 年) 海洋科学技術センター（現:国立研究開発法人海洋研究開発機構）
平成 21 年(2009 年) 地震津波・防災研究プロジェクト プロジェクトリーダー
平成 26 年(2014 年) 名古屋大学 減災連携研究センター 特任教授
平成 28 年(2016 年) 現職

パネルディスカッション（15:15～16:35）

テーマ：南海トラフ巨大地震への備え
～行政、研究、産業、若い世代からの視点で～

コーディネーター

金田 義行　香川大学 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 特任教授

パネリスト

木村 麻子氏　元日本商工会議所青年部 会長
岡安 章夫氏　東京海洋大学 教授（海岸防災）
藤原 広行氏　国立研究開発法人 防災科学技術研究所 研究主監
稲田 健治氏　香川県 危機管理総局長

【香川子どもレジリエンスサミット参加者】

池本 瑚菜さん　高松市立 龍雲中学校１年
西尾 凛子さん　香川大学教育学部附属高松中学校１年

■ **閉会挨拶**（16:40～16:45）
秋光 和也　香川大学 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構長 理事・副学長（研究担当）

申込方法は裏面参照▶

主催／香川大学　四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構
IECMS
共催／（公社）土木学会四国支部香川地区、（公社）土木学会安全問題研究委員会、大学・地域共創プラットフォーム香川
後援／国土交通省四国地方整備局、香川県、高松市、四国経済連合会、（公社）日本技術士会四国本部、香川県防災士会、かがわ自主ぼう連絡協議会、四国官学連携防災・減災協議会、四国５大学連携防災・減災教育研究協議会、ＮＨＫ高松放送局、ＲＮＣ西日本放送、ＴＳＣテレビせとうち、ＫＳＢ瀬戸内海放送、四国新聞社

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

土木学会継続教育(CPD)プログラム認定
(会場参加者のみ)
注)各団体のルールにより土木学会で証明する単位が認められないことがあります

危機管理機構公式
マスコットキャラクター
「みるくる」▼



２０２６年度 香川大学危機管理シンポジウム

昭和南海地震８０年
未来へつなぐ防災･減災･縮災

～南海トラフ地震･複合災害への備えとレジリエントな地域づくり～

申 込 方 法

申込締切
11/30（月）

① 下記ＵＲＬの参加申込フォームから
オンラインでの参加もしくは**会場参加**のどちらかを
お選びください。
https://forms.cloud.microsoft/r/5EKmen6Gep

参加申込みフォームはこちらから

② お名前、メールアドレス等をご登録ください。

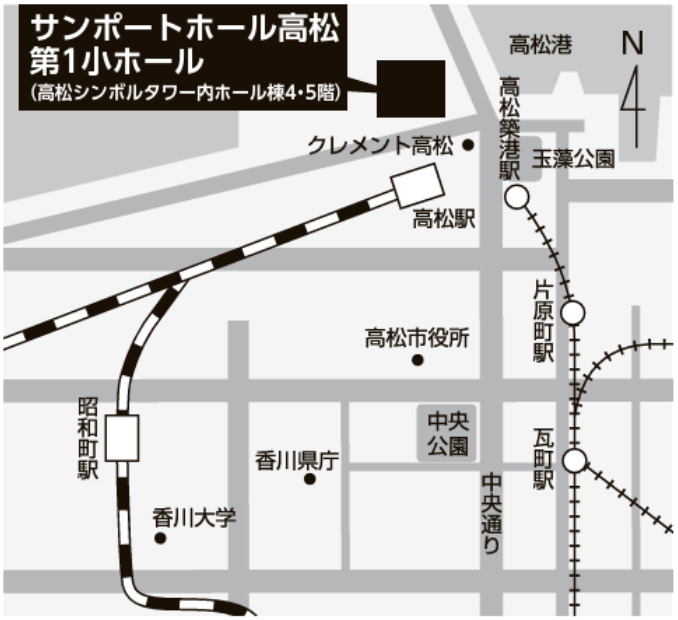
③ ご登録いただいたメールアドレス宛に確認メールを送信いたします。
メールが届かない場合は、再確認するか、下のお問合せ先にご連絡ください。

会場参加の方へ ご案内

サンポートホール高松
（第1小ホール）
にご来場ください。

※会場にお越しの際は、公共交通機関を利用されるか、
お車で来られる場合は、地下駐車場もしくは周辺の
コインパーキングをご利用ください。

※当日はオンラインで同時配信を行います。
ご参加の方の声や姿が映る可能性もありますことを、
あらかじめご了承ください。



問合せ先

香川大学
四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構

TEL
087-864-2544

〒761-0396　香川県高松市林町 2217-20
FAX:087-864-2549
E-mail kikikanri-c@kagawa-u.ac.jp

※ 本シンポジウム参加にあたり取得した個人情報につきましては、当方が主催するシンポジウム等でのみ利用し、それ以外の目的で利用することはありません。